White-Westinghouse

ホワイト・ウエスティングハウス

全自動洗濯機

FFFS5115

取扱説明書

もくじ　ページ

1. 安全上のご注意 ・・・1

2. ご使用前に
洗濯機各部の名称 ・・・3
サイクルセレクター ・・・3
操作パネル ・・・4
洗剤ディスペンサー ・・・7
その他の機能 ・・・9

3. ご使用方法
洗濯物の入れ方 ・・・10
洗濯の順序 ・・・11

4. お手入れの仕方
日常のお手入れ ・・・14
洗剤ディスペンサーのお手入れ ・・・14
外装のお手入れ ・・・15
内部のお手入れ① ・・・16
内部のお手入れ② ・・・17
洗濯の際のトラブルについて ・・・18

5. 故障かな？思ったら ・・・19

6. 保証とアフターサービス ・・・20

このたびホワイト・ウエスティングハウスの全自動洗濯機をお買い上げいただきましてありがとうございました。
この洗濯機を有効にご利用いただくため、この説明書をご熟読の上、大切に保管してください。

1. 安全上のご注意（必ずお守りください）

●ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
●ここに示した注意事項は、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。
●表示内容を無視して誤った使い方をした時に生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分しています。

⚠警告	この表示を無視して誤った取扱いをすると、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
⚠注意	この表示を無視して誤った取扱いをすると、使用者が損害を負う可能性が想定される内容及び、物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

絵表示の例

この絵表示は、気を付けていただきたい「注意喚起」内容です。

この絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。

この絵表示は、必ず実行していただく「指示」内容です。

⚠警告

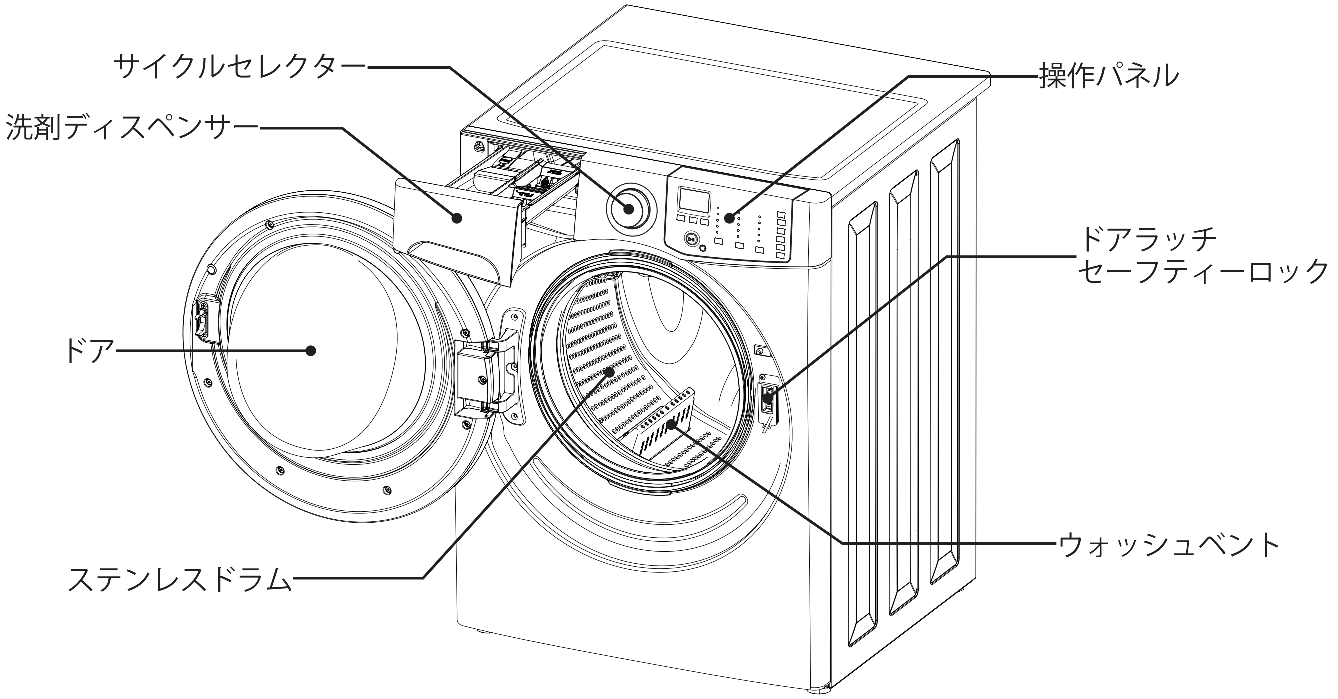
火気禁止 火のついたロウソク、蚊取り線香、煙草などの火気や揮発性の引火物を近づけないでください。 変形や火災の恐れがあります。	定格の単相 100V、15A のコンセントを単独で使ってください。 また、アースを確実に取り付けてください。
水ぬれ禁止 水につけたり、水をかけたりしないでください。 また、浴室など湿気の多い場所や雨風にさらされる場所に接地するのは避けてください。 ショート・感電の恐れがあります。	煙が出ている、変なにおいがするなどの異常がある場合は、事故防止のためすぐに専用回路のブレーカーを切ってください。 感電や漏電・ショートなどによる火災の恐れがあります。 必ずお買い求めの販売店かツナシマ商事に点検・修理を依頼してください。
禁止 運転中は本体に衝撃を与えないでください。 感電や漏電・ショートによる火災の恐れがあります。	
禁止 子供など、取扱いに不慣れな方には使わせないでください。 やけど・けが・感電する恐れがあります。	分解禁止 改造はしないでください。 また、修理技術者以外の人は、分解や修理をしないでください。 火災・感電・けがの原因になります。 修理は販売店またはツナシマ商事へご相談ください。
お子様が中に入らないように注意してください。 使用後は必ずドアを閉めてください。	
ドラムが完全に止まるまで、洗濯物に触らないでください。 洗濯物が手に巻き付いて怪我をする恐れがあります。	お手入れの際は必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。また、ぬれた手で抜差ししないでください。 やけど・感電する恐れがあります。

⚠注意

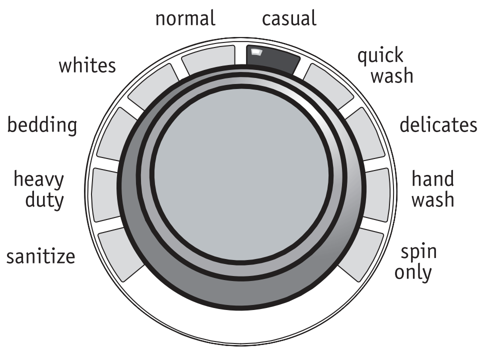
指に注意 ドアを閉めるとき、指のはさみこみに注意してください。 けがの恐れがあります。	禁止 交流 100V 以外では使用しないでください。 火災・感電する恐れがあります。
電源コードを抜くときはコードを持たずに必ず先端の電源プラグを持って引き抜いてください。	長時間ご使用にならない時は必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。
禁止 電源コードを傷付けたり、破損させたり、加工したり、ムリに曲げたり、引張ったり、ねじったり、たばねたりしないでください。また、重いものを乗せたり挟み込んだりしないでください。 電源コードが破損し、火災・感電する恐れがあります。	禁止 電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差込みがゆるいときは使用しないでください。 感電や漏電・ショートによる火災の恐れがあります。 禁止 防水性のシートや衣類は洗わないでください。 脱水中に異常振動して、けがをする恐れがあります。
禁止 開いたドアに、強い力を加えたり、ぶつかったりしないでください。 けが・故障の原因になります。	禁止 機器の上にのぼったり、重いものを載せたりしないでください。 変形・破損による、けがをする恐れがあります。
禁止 棚の下など落下物の危険のあるところをさけて据付けてください。 故障の原因になります。	運転中に機器の下や背面から手足を入れないでください。 回転部があり、けがをする恐れがあります。
使用後には必ず給水と給湯の止水栓を閉め、水・お湯を止めてください。 ホースに水圧がかかり、水漏れの原因になります。	禁止 冬期凍結の恐れのある場所には据付けないでください。 凍結によりホース、パイプ、ポンプ等が破損し、水漏れする恐れがあります。
禁止 使用中や使用直後は操作部以外には触れないでください。 機器本体とその周辺および庫内が高温になっております。特に小さいお子様がいるご家庭では火傷に注意してください。	禁止 綿ぼこりの多い場所やカーテン等、燃えやすいもののそばで使用しないでください。 火災の原因になります。
洗剤の入れ過ぎに注意してください。 ①溶け切れない粉末洗剤がドラム内に堆積し、ドラムシャフトやベアリングに負荷がかかり、破損する恐れがあります。 ②泡が立ち過ぎると片寄り運転により脱水不良を引起す可能性があります。 ③泡切れが悪くなり、残留洗剤が衣類に悪影響を及ぼす可能性があります。	
衣類のポケットの中を確認して、マッチやライター、ヘアピン、硬貨などを取り除いてください。	運転時の振動を避けるために強固に仕上げられた床の上に設置してください。 機器の設置、移動及び付帯工事はお買上げの販売店に依頼し、安全な位置に設置してください。

2. ご使用前に

洗濯機各部の名称



サイクルセレクター



● sanitize(殺菌)

ドラムを洗浄する場合や、汚れのひどいもの、タオルなどの厚手のもの、ベッド周りのもの、子どもの衣類などに使用します。このサイクルは雑菌の 99.9%を死滅させる事ができます。薬品や漂白剤は必要有りませんが、給湯温度を高くすることが必要です。このサイクルで洗濯をする前に、衣類についた注意書よく読み、高温洗浄ができることを確認してください。

注意：●殺菌が行えるよう、給湯温度を 49℃以上に設定してください。給湯温度が低い場合や、洗濯物が多い場合は動作時間が 30 分以上延びることがあります。

●洗濯機の電源電圧が低くなった場合は、ヒーターが充分にお湯の温度を上げられない場合があるます。この場合、ヒーターがお湯を暖める間、動作が一時停止した場合、お湯の温度が十分に上がらず、殺菌の効果が薄れる場合が有ります。

●安全の為、ドラム内のお湯の温度が 55℃を超えた場合は、ドアがロックされます。洗濯時のお湯の温度が 66℃を超えたときにサイクルをキャンセルすると、ドアが開く前に、動的に水を加えお湯の温度を下げ、排水動作を行います。

● Heavy duty（ヘビー）
ひどい汚れの、丈夫な衣類、タオル、スポーツ用品トートバッグなどに使用します。汚れを落とすには、衣類をいためない程度の熱い湯で洗います。

● Bedding（ベッド用品用）
ベッド度周りの大きなもの、羽布団、毛布、マットレスパッド、寝袋などにご使用ください。

● White（白物）
白物や薄い色の衣類に使用します。衣類についたラベルをよく読んでご使用ください。

● Normal（ノーマル）
綿、リネン、タオル、シャツ、シーツ、デニムや素材の混ざったものにご使用ください。

● Casual（カジュアル）
綿、混合、パーマネントプレス加工されたもの、アイロン無仕上げのものに使用します。

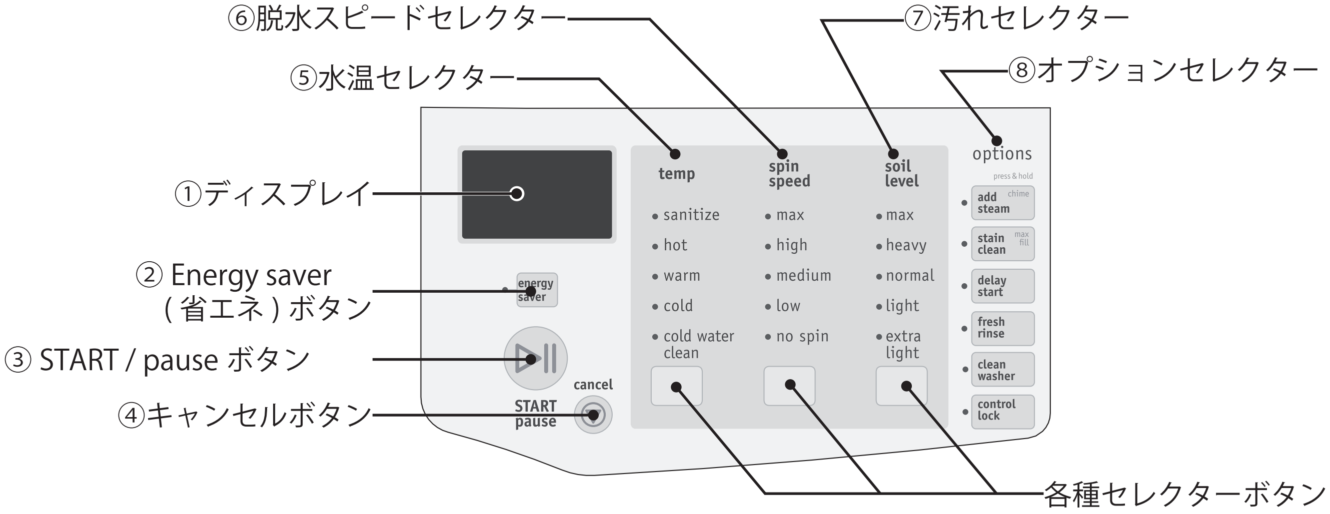
● Quick wash（クイック）
小さいもの、または汚れの少ないものにご使用ください。

● Delicate（デリケート）
汚れの少ないニット、やさしく洗うことが必要なデリケートなものにご使用ください。

● Hand wash（手洗い）
手洗いとラベルに記載された衣類にご使用ください。

● Spin only(脱水のみ)
排水のみを行いたい場合、または **No spin** を選択して、脱水が必要になった場合にご使用ください。
洗濯物の種類によって回転数を選択してください。**Fresh rinse** をオン、オフが選択できます。

操作パネル



①ディスプレイ
選択されているサイクル、洗濯時間、洗濯工程、エラーが表示されます

② Energy saver(省エネ) ボタン
省エネに設定したいときに使用します。
使用するお湯の温度を下げることによって、省エネになります。

③ START / pause
サイクルのスタートと一時停止に使用します。

④ cancel ボタン
設定をキャンセルしたいときに使用します。

⑤ temp(水温セレクター)
設定された洗濯温度を変える場合に使用します。お好みの洗濯温度を選択してください。**cold** の設定を選ぶと省エネ、しわを防ぐ効果があります。

サイクルによっては、衣類を保護する為に、選択できない温度があります。ランプが点灯しない項目は選択が出来ません。

洗濯時の水温は洗剤が正しく機能し、優れた仕上がりが得られるよう、設定されています。

注意：給湯器の設定は洗濯機からの距離、他の機器の使用状態、季節、給水の温度によって変化します。その為洗濯機を使用際に給湯器の調整を行って下さい。

● Sanitize(殺菌)
汚れのひどいもの、タオルなどの厚手のもの、ベッド周りのもの、子どもの衣類などに使用します。

内蔵のヒーターを使い水温を 67℃まで上げる事ができ、雑菌の 99.9%を死滅させる事ができます。

すすぎ、排水の場合は、水が注がれ、湯の温度が下げられます。

● Hot(ホット)
汚れのひどい白物、色物の綿や複数の素材の洗濯物に有効です。

● Warm(ワーム)
普通の汚れの白物、色物の綿や複数の素材の洗濯物に有効です。

● Cold(コールド)
汚れの少ない、薄での、ニットやデリケートで手洗いが必要なものに有効です。水に多少のお湯が混ざります。

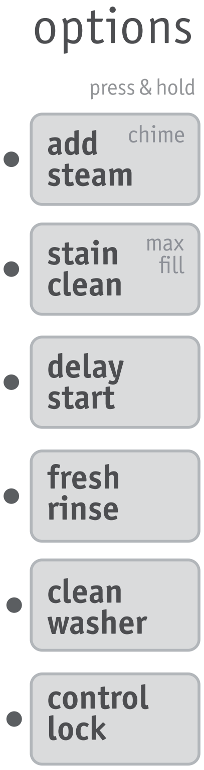
● Cold water clean(コールド)
水道水と同じ温度で洗濯、すすぎが行われます。色落ちのしやすいものに有効です。温度の低い水に使用できる洗剤を使用してください。

⑥ spin speed(脱水スピードセレクター)
脱水回転数がそれぞれのプログラムで **Max**、**High**、**Medium**、**Low** が選択できます。最後の脱水の回転数はプログラムによって違ってきます。回転数を上げると、脱水効果があがり、乾燥時間が減り、省エネに成ります。回転数を下げるとしわ防止に成ります。

屋外に干す洗濯物は **Low** に設定してください。

プログラムの最後で脱水を行いたくない場合は **No spin** を選んでください。洗濯物は湿った状態になります。ドラムから洗濯物を取り出し、吊るして乾かすか、**Spin only**、**Rinse & spin** を行い、余分な水分を飛ばしてください。

⑦ soil level(汚れセレクター)
それぞれの設定で 3 分ずつ洗濯時間が短くなります。**Max**、**Heavy**、**Normal**、**Light**、**Extra light** が選択できます。



⑧ options(オプションセレクター)

オプションを追加するには該当するボタンを押してください。選択したオプションのランプが点灯します。

再度ボタンを押すとランプが消え OFF になります。オプションによっては、長押しをすることにより、別の項目の選択できるものがあります。プログラムによっては、選択できないオプションがあります。選 択できないオプションは、押してもランプが点灯しません。

サイクルがスタートしてから、オプションを変更するには、**Pause** を押し、一時停止させてから **START** を押して下さい。

● Add steam（スチーム追加）

洗濯サイクルにて、20 分間スチームが追加されます。ひどい汚れのついた洗濯物には有効です。

スチームが選択されるとドラム内の温度は上昇します

注意：スチームが動作している様子は見ることは出来ません。

洗濯サイクル全体でスチームが動作する事はなく、20 分間のみです。

● Chime（チャイム）

Add steam ボタンを長押しすることによって選択できます。

プログラム終了時に鳴るお知らせ音のオンオフが選択できます。

● Stain clean

Heavy duty、**White**、**Normal**、**Casual**、**Delicates** の各プログラムの洗濯サイクルにて、5 分間つけ置きが行われます。

● Max fill（水量増加)

Stain clean ボタンを長押しすることによって選択できます。洗濯の最高水位の限度を増加させます。

● Delay start（遅延）

深夜電力を使って洗濯を行う場合などに有効です。30 分～ 16 時間まで開始を遅らせて運転することができます。2 時間までは、30 分ごとにそれ以降は 1 時間ごとに遅延時間を設定できます。16 時間から次が遅延オプションの解除になります。又、キャンセルボタンを押すと解除されます。遅延時間をセットして **Start** を押すとカウントダウンが開始されます。

⚠ 注意

- スチーム動作中に一時停止が押されプログラムを一時停止させた場合、ドラム内は高温になっているため、ドアはロックされています。温度が下がりロック解除されるまでドアを無理に開けないでください。
- スチーム動作中は洗濯機後部の排気口より排気されるので注意してください。

● Fresh rinse（フレッシュリンス）

残った汚れや洗剤を落とすためにリンスを追加したい場合に使います。
汚れがひどい場合や、家族に敏感肌の方がいる場合に有効です。

● Clean washer（ドラム洗浄）

ドラムを洗浄するためのオプションです。**Clean washer** を押し **Start** を押してください。このオプションではお湯を使い、2 回のすすぎを行います。詳細は、お手入れの項目を参考にしてください。

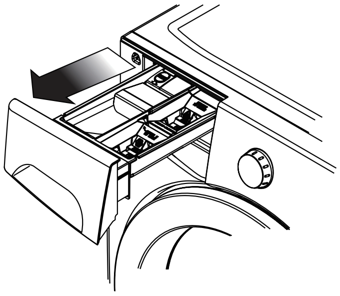
注意：この洗濯機は、50 回動作するたびに　Clean washer のランプが点灯し、ドラム洗浄を促します。
必要なければ、Cancel を押し、別の機会にドラム洗浄を行ってください。

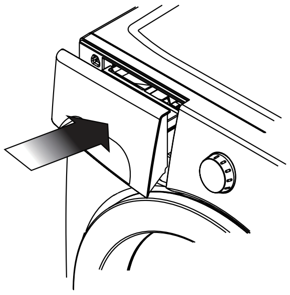
● Control lock（コントロールロック）

子どものいたずらや事故を防ぐ機能で、コントロールパネルをロックします。プログラム動作中にコントロールをロックしたい場合は **Control lock** ボタンを 5 秒以上長押してください。ロック解除も同様に **Control lock** ボタンを 5 秒以上長押してください。

洗剤ディスペンサー

洗剤や必要に応じて使用される漂白剤、ソフト仕上げ剤 (柔軟剤) は洗濯機のスイッチを入れる前に洗剤ディスペンサーへ入れてください。漂白剤、ソフト仕上げ剤 (柔軟剤) は洗濯サイクルの進行中にドラムへ自動注入されます。





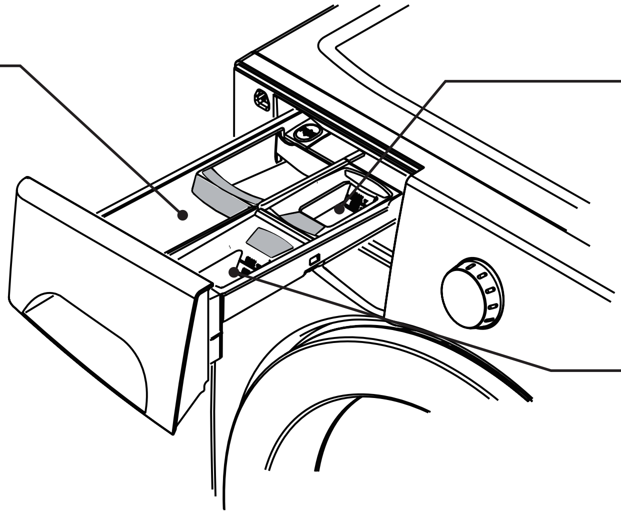
洗剤ディスペンサーの開け閉めはゆっくりと行ってください。洗剤などが振動でドラムに入ってしまうことがあります。

洗剤の入れ方

液体洗剤か粉末洗剤を **”DETERGENT WASH”** と書かれた部分に投入してください。
この時 **MAX** を超えないように洗剤を入れてください。
※洗剤ケースの中には水が残りますが、問題は有りません。

⚠ 注意

●洗剤は泡立ちの少ないドラム式洗濯機用をご使用ください。泡立ちの多い洗剤を使用すると洗濯中にドラム内に泡があふれて水漏れ、故障の原因になります。又、衣類に洗剤が残った状態でサイクルが終了してしまったり、脱水時の片寄り運転の原因になります。
●洗剤を投入する際は、カップやスプーンを使い、洗剤のラベルに欠かれた規定の量の洗剤を投入してください。洗剤の量は、水温、洗濯物の量、汚れによって調整が必要です。
●液体洗剤と粉洗剤を混ぜて使わないでください。
●複数の機能を持った洗剤（洗剤＋柔軟剤）などは使わないでください。それらを使用して機器が壊れた場合は、保証の対象外です。



液体漂白剤の入れ方

液体漂白剤をを **”Liquid Bleach”** と書かれた部分に投入してください。
この時、MIN から MAX と書かれた範囲を超えない量を投入してください。
※色物用の漂白剤は洗剤と一緒に **”Main Wash”** と書かれた部分に投入してください。

⚠ 注意

●洗濯物を傷めない為に、漂白剤を溢れさせたり、洗濯物に直接かけたりしないでください。
●粉末漂白剤は使用できません。
●漂白剤を直接ドラムへ入れないでください。

ソフト仕上げ剤 (柔軟剤) の入れ方

柔軟剤は決められた量を洗剤ディスペンサーの **“Fabric Softener”** と書かれた部分に投入してください。
洗濯物が少ない場合は **MIN** の線まで、多い場合は **MAX** の線まで入れてください。

⚠ 注意

● **MAX** の線を越えて柔軟剤を入れないでください。
●しみが付くのを防ぐ為に、柔軟剤を溢れさせたり洗濯物に直接かけたりしないでください。
●ドラム式洗濯機ではボールタイプの柔軟剤は使わないでください。

その他の機能

ディスプレイ

サイクルを選択すると予想される洗濯終了までの時間が表示されます。供給水圧が低い場合、泡の立ち過ぎ、洗濯物のアンバランスにより時間が延びます。サイクル動作中は終了までの時間と動作中の内容が表示されています。

動作内容：WASH(本洗い)、RINSING(すすぎ)、DRAINING(排水)、SPINNING(脱水)
ADDING STEAM(スチーム追加)、CYCLE COMPLETE(サイクル終了)

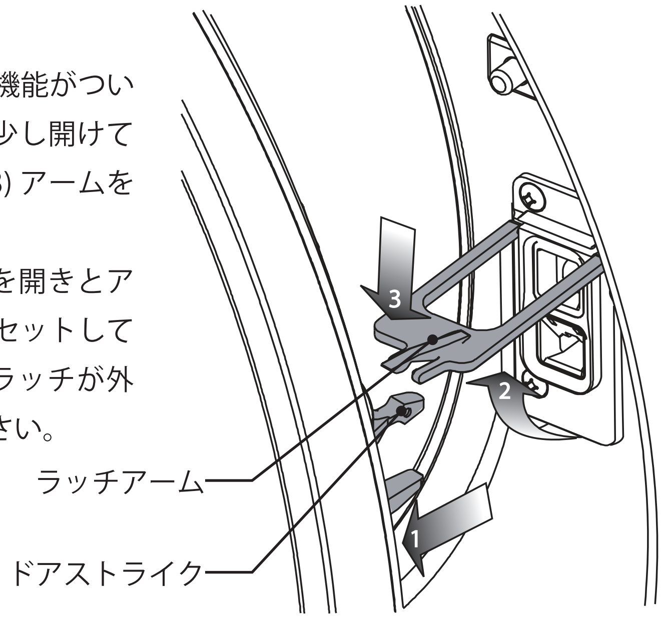
洗剤泡過多検出

洗剤泡過多が検出されると余分な泡を消す為にすすぎが追加されます。すすぎが 1 回増える毎に 5 分間動作時間が延びます。もし洗剤投入量が多すぎ、すすぎが追加されても泡が消えない場合は
“TOO MUCH DETERGENT” と表示されます。

Vent Latch（ベントラッチ）

ドラムのにおいやカビの発生を防ぐ為にベントラッチ機能がついています。ベントラッチをセットするには (1) ドアを少し開けてください。(2) ラッチアームを持ち上げてください。(3) アームをドアストライクにかけてください。

ベントラッチのはずし方は 2 通り有ります。(1) ドアを開きとアームが外れます。ラッチアームを下ろして元の位置にセットしてください。(2) ドアを少し押すとラッチが外れます。ラッチが外れたらドアを少し開けラッチアームを元に戻してください。



⚠ 注意

●ラッチアームが降りていない場合はドアを無理に閉めないでください。ドアを閉じる前にはラッチアームが下りていることを確認してください。

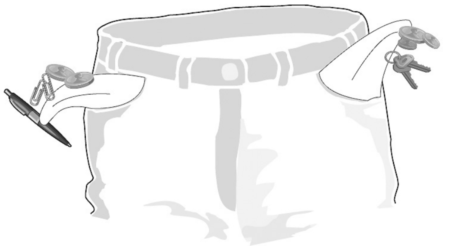
3. ご使用方法

洗濯物の入れ方

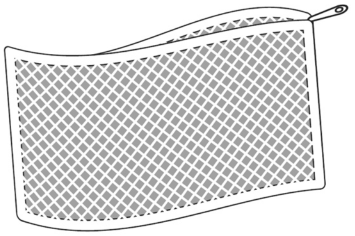
1. 洗濯物の洗い上がりを出来るだけ良くするため、洗濯物は同類の布地別に分類 (木綿は木綿、化繊は化繊) して下さい。色物も淡色と濃色の衣類を一緒に洗うと仕上がりにムラができることがあります。
2. ズボン、シャツ、衣類等を洗濯する前に必ずポケット内を確認し、コイン、鍵などの小物類を取出してください。
   注意：洗濯槽の内壁に傷をつけたり、排水不良の原因になります。
3. 軽くて小さな洗濯物 (ハンカチ、靴下等の浮きやすいもの) は洗濯ネットのような袋に入れて洗ってください。
   注意：小さな洗濯物がタブと洗濯槽の間に流れ込むと排水不良や、ポンプ、モーターの故障の原因になります。
4. 大物と小物を同時に投入する事ができます。
   大物を最初に入れてください。大物は洗濯物全体の半分以下の割合にしてください。
5. 衣類、布団カバー等のファスナーやマジックテープは必ず閉めた状態にして洗濯してください。
   注意：洗濯物の破損の原因になります。
6. 洗濯機を一度セットした後で洗濯物を追加することは避けてください。
   注意：漏水の原因になります。
7. 洗濯槽には金物製の小物や砂など洗濯槽を傷付ける物は入れないでください。

洗濯物を分ける

ポケットの小物を出す



洗濯ネットを使用する



⚠ 注意

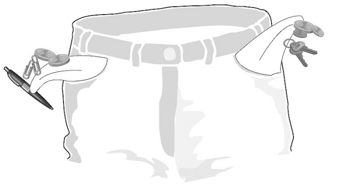
●ほころびは洗濯の前につくろっておいてください。
●ニット製品は毛玉になることを防ぐために裏返しにして洗ってください。
●外せないバックルや装飾品等は他の衣類を傷めたり、洗濯槽を傷付けることがありますので、布でしっかりと仮縫いしてから洗ってください。
●漂白剤、ソフト剤等の仕上剤をお使いになる時は、それぞれの使用上の注意事項に従ってください。
●シミはなるべく新しいうちに取除いてください。シミの種類が不明な時は、まず水で試すようにしてください。たまご、ミルクのようにたんぱく質を含んだシミは熱いお湯では固まって、かえってとれにくくなりますので、ご注意ください。

洗濯の順序

1. 差込みプラグをコンセントに差込んでください。

2. 洗濯物の分類をしてください
   ※色落ちしそうなもの、衣類等の素材及び大きさ、
   汚れ程度によって分類してください。

3. 衣服類のポケットに残されたピンやコイン等の固形物は、
   洗濯槽に損傷を与える場合がありますので、洗濯前に取出して
   おいてください。

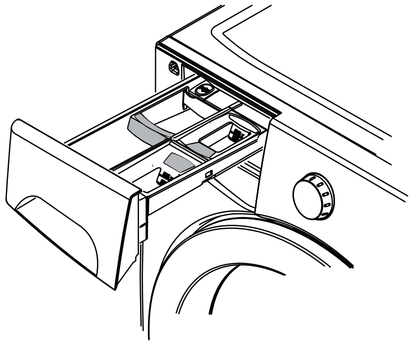


⚠ 注意

●衣服類のボタン、ホック、ファスナーは閉めておいてください。
●バスマット、キッチンマット、バスローブ等の 1 枚が大きくそして水分をたくさん含む洗濯物を洗う場合、 1 枚のみで洗濯しますと片寄り運転の原因となりやすいため 2 ～ 3 枚もしくは他の洗濯物と一緒に洗ってください。

4. ドアを開けて洗濯物を入れます。
   ドアの取っ手をもって手前へ引いてください。
   洗濯物を 1 枚ずつ広げながら入れ、入れ終えたらドアを完全に閉めてください。
   ※ドアが完全に閉まっていないとサイクルが開始されません。

5. お好みの洗剤、漂白剤、ソフト仕上剤を各ディスペンサーに入れて洗剤ディスペンサーを閉めてください。



⚠ 注意

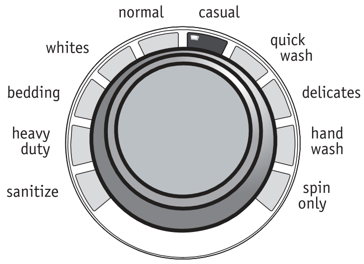
●漂白剤やソフト仕上げ剤を使う場合はあらかじめ (洗剤を入れる時) 入れておきます。
●洗剤を多く入れ過ぎたり、泡立ちの多い洗剤を使用すると洗濯中にドラム内に泡があふれて水漏れ、故障の原因になります。そして衣類に洗剤が残った状態で仕上がってしまったり、脱水時に片寄り運転になりやすくなります。
●漂白剤、ソフト仕上げ剤はケースの **MAX** の線より多くならないように入れてください。

6. 主電源をスイッチを入れます。

START / pause ボタンを押すか、サイクルセレクターを回わします。

7. 洗濯プログラムと、その他機能の選択を行います。

最適な洗浄温度、回転数、汚れの度合い、オプションの各設定はそれぞれのプログラムに対して自動的に設定され、ディスプレイのランプで各設定が確認することができます。各設定は、プログラムが開始する前ならば変更ができます。衣類の生地の種類、厚さ、汚れ具合によって設定を調整してください。変更内容は各プログラムで記憶され、次に同じプログラムを選んだ場合は変更された内容でプログラムが実行されます。

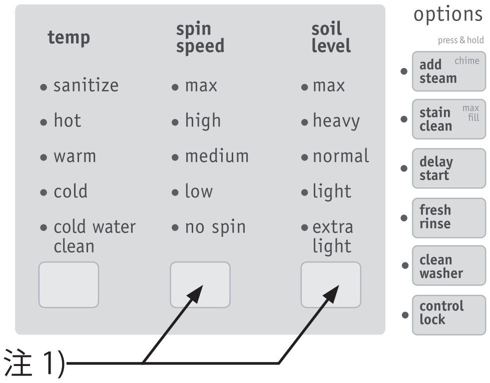


※各種設定内容については、P3 ～ 7『2. ご使用前に』を参照してください。プログラムによっては、選択できないオプションもあります。選択できないオプションはボタンを押してもランプは点灯しません。

①サイクルセレクターを左右どちらかに回し、プログラムを選択して下さい。選んだプログラムのランプが点灯します。終了までの動作時間、洗濯とすすぎの温度、最終スピンの回転数、汚れの程度、オプションが設定されます。

②設定を変えるには、**temp**、**Spin speed**、**Soil level** を押し、設定を変更して下さい。

注 1) プログラムの内容を戻すには矢印の 2 個のボタンをブザー音がするまで同時に長押ししてください。



注 1)

③オプションの変更はそれぞれのボタンを押してください。選択されたオプションのランプは点灯して、その他は消灯します。

ディスプレーに、運転サイクルと運転時間が表示されます。

8. 洗濯を開始します。

ドアを閉じて **START / pause** ボタンを押してください。ドアが閉じていない場合はディスプレイに **"DOOR OPEN"** と表示され動作しません。

必要ならば、Delay start を選択してください。

安全の為、プログラム動作中はドアがロックされています。

●洗濯物を追加したい場合、洗濯動作中ならば、**START / pause** ボタンを押すとドアが開き、洗濯物を追加する事が出来ます。ドアを開けたら洗濯物を追加し、ドアを閉め、**START / pause** を押してサイクルをを再スタートさせてください。

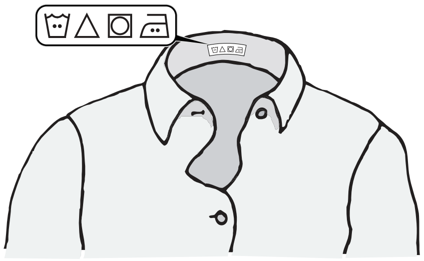
サイクル開始後、サイクル以外の設定やオプションを変更したい場合は **START / paus**e ボタンを押し一時停止させ、設定ができたら **START / pause** を押してサイクルのを再スタートさせて下さい。脱水時にサイクルが停止した場合、ドラムの回転が停止し、ドアが開くまで 2 ～ 3 分かかります。ドアを無理やり開けないでください。

●サイクルを開始した後で、サイクルを変更したい場合は、**Cancel** ボタンを押しプログラムを停止させてください。新たなサイクルを選択し、**START / pause** ボタンを押してください。**Cancel** ボタンを押すとサイクルが停止し、**START / pause ボタン**を押すと選択したプログラムが最初から開始されます。

9. 洗濯終了

Chime(チャイム) のオプションが選択されていれば、プログラムが終了するとチャイムの音が鳴ってお知らせします。又、ディスプレーに **"END"** と表示されます。

洗濯が終了して、洗濯機から洗濯物を乾燥機に入替える場合は、衣類に付いたらラベルを参考にして、乾燥機のドラムに正しく入れてください。



⚠ 注意

- 洗濯終了後、洗濯物をドラム内に置いたままにしておくと、しわ、色移り、臭いがする事があります。
- 運転終了後は、電源プラグを抜き、給湯・給水の水栓を閉めてください。
- ご家庭に、乳幼児やペットがいる場合は、ドアを開けたままにしないで下さい。ドアが開いていると、乳幼児がドアにぶら下がったり、ドラム内に入る可能性があり、危険です。乳幼児がいない場合は、ドアを開けておくと庫内が臭うのを防ぐ事ができます。

4. お手入れの仕方

機器を大切に長くご使用いただくために、お手入れをしてください。

日常のお手入れ

●洗濯が終わったら洗濯物はすぐにドラムから出してください。シワ、色移り、臭い防止になります。
●乳幼児やペットがいないご家庭では洗濯機を使わない時はドアを開けておいてください。
●毎日の洗濯が終わったら洗剤ケースはわずかに開いておいてください。
●ドア開口部、ガスケット、ドアガラスを乾かしてください。これ等の部分は防水性を保つ為、清潔にしておいてください。
●ひどい汚れのものを洗ったあとはドラムに汚れが残っています。ドラム内を研磨剤の含んでいないクリーナーで清掃して下さい。全体を水ですすいでください。
●定期的にガスケットの底を乾いた布で拭き取り、リントや埃を取り除いてください。

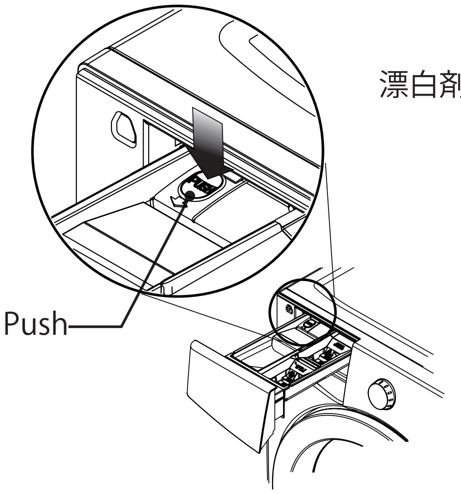
⚠ 警告

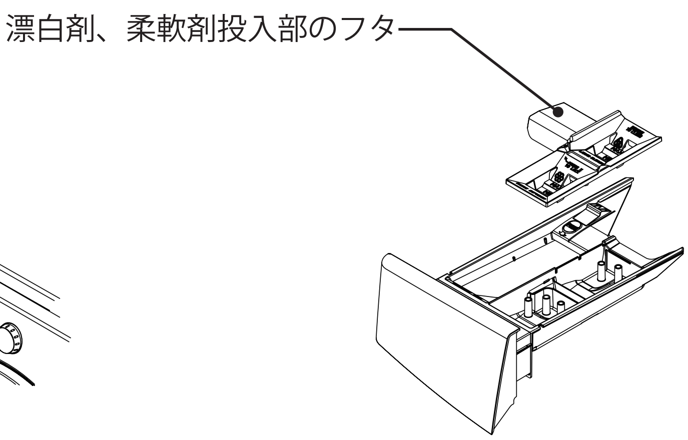
お手入れの際は必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。また、ぬれた手で抜差ししないでください。
感電やけがをする恐れがあります。

洗剤ディスペンサーのお手入れ

洗剤と柔軟剤は洗剤ケースの中に溜まってしまう事があります。月に 1 度か 2 度は洗剤ケースを清掃してください。

①洗剤ケースを止まるまで手前に引いて下さい。
②洗剤ケースをわずかに後に押し Lock tab(Push と書いてある部分) を押し、洗剤ケースを手前に引いて下さい。
③漂白剤、柔軟剤投入部のフタを外してください。
④ 3/4 カップの液体漂白剤と 3.8 リットルのお湯を混ぜて、洗剤ケースと投入部のフタを洗い、溜まった洗剤カスをきれいにしてください。多量の柔軟剤のカスッテが残っていると、柔軟剤の濃度が変わってしまうため、お湯を使い、よりまめに洗って下さい。
⑤洗浄が終わったら、洗剤ケースを元の位置に戻してください。





外装のお手入れ

●洗濯が終了したら機器の天板と横板を湿った布で拭いてください。ホースに水圧が常時かかるのを防ぐ為に水栓を閉めてください。
●キャビネット全体を石鹸水で清掃してください。表面がざらざらしたクリーナーでキャビネットをこすらないでください。
●キャビネットに錆が発生したら薄めた漂白剤(1（水）：8（漂白剤）) で清掃し、真水ですすいでください。
●テープやラベルの粘着物は洗剤とお湯で剥がしてください。
●クロームの部分を清掃する場合はアンモニアか石鹸水を使って清掃してください。
●洗濯機を移動する場合は床にキズをつけないようにダンボールなどを敷き移動をしてください。

⚠ 注意

洗剤などを洗濯機の上に置かないで下さい。洗剤などがこぼれると表面や操作部にダメージを与えます。

⚠ 警告

お手入れの際は必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。また、ぬれた手で抜差ししないでください。
感電やけがをする恐れがあります。

⚠ 警告

シンナー、クレンザー、灯油、ベンジン、アルコールなどでふかないでください。
感電・火災の恐れがあります。
プラスチック部や塗装面をいためます。

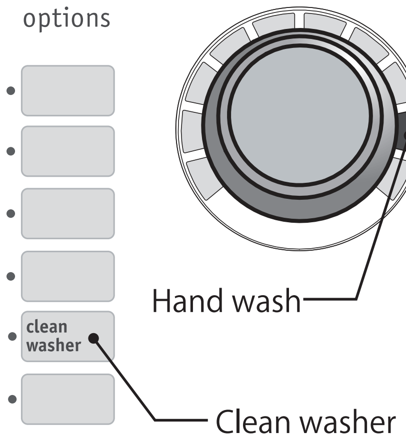
●化学ぞうきんを使用する場合は、その注意書に従ってください。

内部のお手入れ①

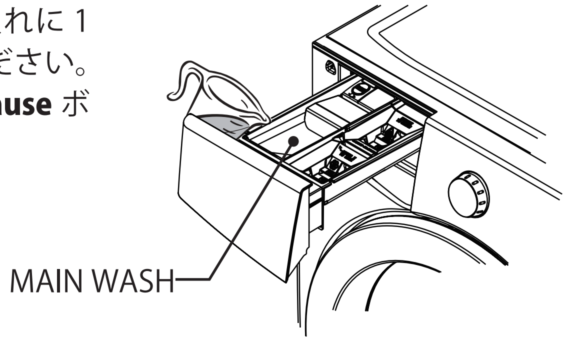
ご家庭に、乳幼児やペットがいる場合は、ドアを開けたままにしないでください。ドアが開いていると、乳幼児がドアにぶら下がったり、ドラム内に入る可能性があり、危険です。
乳幼児がいない場合は、ドアを開けておくと庫内が臭うのを防ぐ事ができます。

●内部を清掃するには **Clean washer** サイクルを使用し清掃 (洗濯回数：50 回) 時期になった時清掃を行ってください。Clean washe を選択し、**START / pause** を押してください。

●お好きな時期にマニアルで清掃を行うにはサイクルセレクターを右へ回し **Hand wash** にあわせてください。オプションの Clean washer ボタンを押して選択してください。ディスプレイに "**SYSTEM CLEAN**" と表示されます。



ドラム内から全ての物を取り除いてください。洗剤入れに 1 カップの塩素系漂白剤又は洗濯機用洗浄剤を入れてください。両方の洗剤を同時には使わないでください。**START / pause** ボタンを押してください。



きれいに清掃するには

Clean washer 終了後すぐに、回転数を **Max**、オプションを **Fresh rinse** を選択し洗剤ケースはからの状態で、**Spin only** サイクルを実行してください。

⚠ 危険

●塩素系漂白剤と他の家庭用洗剤を混ぜて使わないでください。
怪我を負ったり、死亡する可能性のあるガスが発生することがあります。

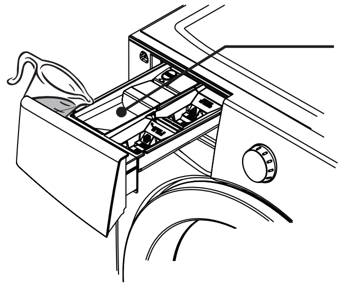
⚠ 注意

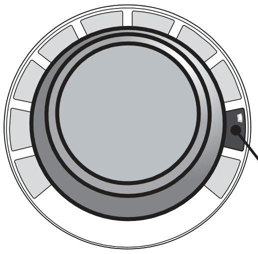
● **Clean washer** を実行中は機器にダメージを与える可能性があるので、ドラム内は空にして行ってください。
●**Clean washer** プログラムを途中でキャンセルや一時停止した場合は、すすぎを 2 回行って残った漂白剤を流します。

内部のお手入れ②

Clean washer サイクルを行い、ガスケットに臭い、カビなどが残った場合は、以下の手順で清掃を行ってください。

ドラムの清掃
①ドラムを空にしてください。
②洗剤ケースを開き、**MAIN WASH** の部分に 8 カップ分の漂白剤を入れてください。
Clean washer サイクルを行ってください。





③サイクルが終了したらドラム内に臭いや洗剤カスが消えたことを確認してください。臭いや洗剤カスの度合いにより何度か繰り返しで清掃が必要です。変色した洗剤カスが見られるかもしれません。
④ドラム内部の見える部分やゴムシールの部分は汚れやすいので、ブラシやスポンジやタオルに漂白剤をスプレーして汚れを落としてください。
注意：より清掃が必要ならば上記の " ドラムの清掃 " の項目を再度行ってください。
漂白剤を使って何度か清掃をしても臭いが消えない場合は洗剤ケースに洗濯機用クリーナーをいれて Clean washer を行ってください。

きれいに清掃するには

Clean washer 終了後すぐに、**Spin only** プログラムを実行してください。
ドラム内に残った洗剤カスを消す為に洗剤無で **Fresh rinse** を回転数 Max で実行してください。

⚠ 危険

●塩素系漂白剤と他の家庭用洗剤を混ぜて使わないでください。
怪我を負ったり、死亡する可能性のあるガスが発生することがあります

⚠ 注意

●清掃をする場合は手袋をして床を保護してから行ってください。

洗濯の際のトラブルについて

●この原因は考えられる一般的なものです。

トラブル	原因
黒い点ができる よごれのシマができる	1. 油汚れの衣類を冷水や硬水で洗濯したとき 2. 洗剤が少なすぎたため 3. 洗濯槽の裏側が汚れている
洗剤が残る	1. 洗濯物の入れすぎ 2. 洗剤の入れすぎ 3. 水温と洗剤が合わない場合 4. 洗濯量に対して水量が不足している場合
白い衣類が灰色や黒ずむ	1. 洗濯の水量が少なすぎたとき 2. 水温が低すぎるため 3. 柔軟剤を使いすぎたとき
けば立ち	1. 洗剤の使用量不足のため 2. 一度の洗濯量が多すぎるため 3. 水量の設定が少なすぎるため
パーマネントプレスのシワ	1. 一度の洗濯量が多すぎるため 2. 水量の設定が少なすぎるため 3. 洗濯終了後、衣類をドラムの中に長時間入れてままにしておいたため 4. 給湯と給水のホースを間違えて止水栓につないでいる場合 5. 冷水によるすすぎをしなかったため

⚠ 注意

洗濯物を入れ過ぎず、少し余裕をもって入れるようにしてください。

●衣類が破れたり、機器の動力部分に負担がかかり過ぎ、機器の耐久度を縮めます。

洗剤を入れ過ぎないように

●すすぎが不十分になります。

●泡があふれて床面をぬらす恐れがあります。

本体や操作パネルにスプレーなどをかけないでください。

●殺虫剤・整髪料・消臭スプレーなどをかけないでください。

●感電・故障及びプラスチック部の傷付きの原因になります。

長時間ご使用になられない時は電源プラグを抜いておいてください。
又、専用ブレーカーをご使用の場合はブレーカーを OFF にしてください。

5. 故障かな？と思ったら

状況	原因	対策
洗濯機が動かない	停電	他の電気製品の作動状況を確認してください。
	建物のブレーカーが落ちた	建物のブレーカーを点検してください。
	電源プラグが抜けている	電源プラグを正しく差込んでください。
	プログラム・セレクタ等が正しくセットされていない	プログラム・セレクターを正しくセットし、ツマミを引いてください。
	規定量の水がタブ内に入っていない	給湯・給水の水栓が閉じている場合は開いてください。 給湯･給水ホースが折れたり曲がったりしていないかしていないか確認し、改善してください。
	扉が開いている	扉をしっかりと閉じてください。
上記を確認しても動作しない		**販売店、もしくはツナシマ商事本社 TEL03(3833)1331 関西地域 TEL072(657)9907 に連絡してください。**
振動や異常音が出るとき	輸送用固定ボルトが外されてない	輸送用固定ボルトを外してください。作業方法が分からない場合はサービス手配してください。
	据付場所の床の強度不足	床の補強工事を手配してください。
	洗濯物の入れ過ぎ	洗濯物の量を減らしてください。洗濯物はタブの 8 割の量にすると最も効率の良い洗濯ができます。
	片寄り運転	洗濯物が均一になるようにほぐしてください。 ※空にして正常に脱水回転に入る場合、機械に異常はありません。
給湯・給水しない（又は規定量に達しない）	給湯・給水栓が閉じている	給湯・給水の水栓を開いてください。
	水圧が低い。断水している	給湯・給水の点検手配をしてください。
	給湯・給水ホースの折れ、曲がり	給湯・給水ホースが折れたり、曲がったりしていないか確認し、改善してください。
	給湯･給水ホースフィルターの詰り	給湯・給水ホースフィルターにゴミが詰まってないか確認し、改善してください。
排水されない	排水ホースの詰まり	排水ホースが詰まっていないか確認し、清掃してください。
	排水ホースの折れ、曲がり	排水ホースが折れたり、曲がったりしていないか確認し、改善してください。
水が漏れる	給湯・給水・排水ホースの接続不良	給湯・給水・排水ホースが正しく接続されているか確認し、改善してください。
	タブ内から泡漏れ	泡立ちの少ない洗剤を使用するか､洗剤の量を 2 割程度減らしてください。
扉が開かない	ドアロックが作動している	洗濯が終了して数分間ほど経過してから扉を開けてください。
	水がドラム内に残っている	プログラムが終了していることを確認してください。プログラムが終了していなければ、再び運転させプログラムを終了させてください。
脱水しない	片寄り運転	洗濯物が均一になるようにほぐしてください。 ※空にして正常に脱水回転に入る場合、機械に異常はありません。
水とお湯が逆に出る	給湯・給水・排水ホースの接続間違い	給湯・給水ホースがそれぞれ正しく水と湯に接続されているか確認し、改善してください。作業が困難な場合はサービス手配してください。

⚠ 警告

分解禁止

絶対に分解したり修理・改造はしないでください。

発火したり､異常作動してけがをすることがあります。修理は販売店､又はサービスセンターにご相談ください。

6. 保証とアフターサービス

保証書について

(1) この洗濯機には保証書がついています。保証書は販売店にて所定の事項を記入してお渡しいたしますので、記載内容をよくお確かめの上、大切に保存してください。
(2) 保証期間は、お買い上げの日から１年間です。保証期間内の故障のうち製造上に起因する故障については、保証書の規定に従って無償修理いたします。
(3) 保証期間後の修理については、お買い求めの販売店またはツナシマ商事までご相談ください。修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご要望により有料で修理させていただきます。

点検のお願い

次のような症状やその他の異常があるときは、事故防止のため直ちに本機の使用を中止し、お買い求めの販売店またはツナシマ商事まで点検・修理をご依頼ください。

●水漏れがある
●こげくさいにおいがしたり、運転中に異常な音や振動がする
●洗濯機に触れると、ビリビリ電気を感じる
●その他の異常や故障がある

修理を依頼されるとき

修理を依頼される前に、P19の「故障かな？と思ったら」をよくお読みの上ご確認の後、直らないときはまず主電源スイッチをオフにして、お買い求めの販売店またはツナシマ商事までご連絡ください。

お伝えいただきたいこと	
品名	ホワイトウエスティングハウス　洗濯機
型式	FFFS5115
お買い上げ日	年　　月　　日
故障の状況	できるだけ詳しく

補修用性能部品の保有期間

洗濯機の補修用性能部品の保有期間は、製造打ち切り後６年です。
●補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

お問い合わせは

株式会社ツナシマ商事　東京：TEL 03-3833-1331
大阪：TEL 072-657-9907
E-Mail:info@tsunashimashoji.co.jp

2014.1

Memo

愛情点検	ご使用の洗濯機の点検を！
	据え付けしてから４～５年経過しましたら、より長い期間安全にお使いいただくために、点検をおすすめします。 点検はお買い上げの販売店、または当社のサービス受付窓口にご依頼ください。

株式会社ツナシマ商事

http://www.tsunashimashoji.co.jp/

本　　社　〒113-0034　東京都文京区湯島 3-20-12
電話 03-3833-1331（代）

大阪営業所　〒567-0031 大阪府茨木市春日 1-16-11 2F
電話 072-657-9907（代）